
1. トリートメントメニューの条件

- ・ サロンのメニューに、全身のオイルトリートメント（アビヤンガやタイラピマルダナ）+発汗（スヴェーダナ）の提供がある

※アビヤンガ+スヴェーダナのご提供がなく、カティバスティや、シロダーラのみでのご提供がある場合、現状では掲載不可とさせていただきます。（都度のご相談となる場合もございます）

※スヴェーダナの方法については問いませんが、今後、サイト内にて提供方法を掲載させていただく場合があります。

2. 使用するオイルの種類やお取り扱いの条件

- ・ 施術に使用するオイルは、天然成分のみであり、一般にアーユルヴェーダで用いられているものを使用している
(例)

○ごま油

○ココナッツオイル

○薬草オイル（アーユルヴェーダの製法で作られているもの）

○ごま油+精油

×ホホバオイル+精油

×自然原料以外が混入しているオイル（市販の保存剤が入っているマッサージオイルなど）

※ご使用のオイルについて、今後サイト内にて掲載させていただく場合があります。

- ・ サロンのご提供メニューにシロダーラがある場合、以下内容に準拠している

・天然オイル、薬草の煎じ液（カシャーヤ）、バターミルク（タクラ）・牛乳（クシーラ）のいずれかを使用し、一切の、非天然物質を含まない物を使用していること

・お客様間でのオイルの使い回しが無いこと

・同一顧客でのオイルの使い回し期限を2ヶ月までとしていること

※アビヤンガ+スヴェーダナは基準を満たしているが、シロダーラの提供内容が上記基準と異なる場合、サロン掲載は可能ですが、シロダーラの表記はしないこととさせていただきます。

3. トリートメント禁忌のご案内について

- ・ トリートメントにおける禁忌事項をサロン様のホームページなど、お客様がご覧になれる場所に掲載し、それを遵守している
 - ・ 発熱時、生理の最初の3日間はいかなる場合でも施術をお断りしている
-

4. 施術者様のアーユルヴェーダの習得方法について

- ・ サロンオーナー様または施術者様の中に、アーユルヴェーダを専門のスクールや個人から学習し、以下の用語と意味について理解している方が在籍している

・グナ（物質の20の属性） ドーシャ（ヴァータ、ピッタ、カパ） ダートゥ（7つの身体構成要素） スロータス（経路） アグニ（消化力） アーマ（未消化物） オージャス（活力）

(例)

× エステサロンで技術を習得し、本でアーユルヴェーダを学び、アビヤンガを提供している

○エステサロンで技術を習得したのち、アーユルヴェーダ専門のスクールにて学び、アビヤンガを提供している